大地震・大津波、原発大事故被災者を全力で支援しよう！

函館では、東日本大震災への募金活動やチャリティイベントなどの活動が活発に行われ、被災地への思いが形になっています。

学生と市民が立ち上がり、函館で津波の被害があった朝市やベイエリアなどを中心に、3月13日～22日まで9日間にわたり、清掃や人手が足りないところの支援を行いました。

市内で活動する様々な市民活動団体、またアーティストや個人商店などが集まり、3月27日に開催した「東日本大震災チャリティイベント in 金森ホール」では１３００人もの方が来場し、寄せられた募金 ９３万６２６８円 は日本赤十字社へ寄付されました。

「被災地の子どもたちへ絵本を送ろう」函館プロジェクト

ライフラインの確保が最優先の被災地の中で、今は子ども視線の支援物資は皆無！

昭和 9 年、函館市の 3 分の 1 を焼きつくした函館大火 (死者 2166 人) の折、函館図書館の生みの親である岡田健蔵氏は、被災した子どもたちの心をいやすため児童書寄付を全国に呼びかけ、それに応え日本各地のみならず台湾・満州から 12 万冊を超える膨大な児童書が函館の子どもたちへ寄せられました。人はパンのみで生きるのではなく、心を癒し生きるための勇気が必要です。絵本は子どもたちにとってその一助になるのではないかと思います。絵本の寄贈受付は、郵送も含め、まちづくりセンターで行っています。皆様のご協力をお願いいたします。

呼びかけ人・連絡先　岸本和子 (0138-35-6065)　　森越智子 (090-6267-7949)

【寄付・募金】

「被災者支援情報センター（ICCDS）IIHOE　[人と組織と地球のための国際研究所] 設立

http://blog.canpan.info/iihoe/

集められた義援金は、中央共同募金会などによって構成されている「災害ボランティア活動支援プロジェクト会議」や、海外での緊急支援活動の実績があり国内でも中越震災の際の集落支援が高く評価された JEN などの緊急支援活動に使われ、避難先での厳しいくらしを強いられている被災者を支えるための資金として生かされます。

郵便振替口座　００１４０-3-５６３５４８　または、ゆうちょ銀行　０１９店　当座　０５６３５４８
加入者：　被災者支援情報センター
＜注意事項＞領収証は発行されません。また、振替手数料はご負担願います。
寄付者の名前を紹介してもよい場合は、「通信欄」に「名前の紹介可」と書き添え願います。

北海道 NPO ファンド（旧 NPO 法人 北海道 NPO 越智基金）

〒060-0906　札幌市東区北 6 条東 3 丁目 3-1　サッポロ 63 ビル 6 階
北海道 NPO サポートセンター内
Tel 011-299-6940　/　Fax 011-299-6941　/　npo@mb.infosnow.ne.jp

基金に集まった資金は、被災地の復興に役立つと考えられる NPO を選定し、現地の市民ファンドや中間支援組織などを通して、あるいはその協力によって支援金を送金します。

【郵便振替】
口座番号：027707－7－79475　　口座名称：北海道 NPO ファンド
※所定の手数料がかかります。
※【通信欄】に「東北地方太平洋沖地震被災者支援基金」と必ず記載してください。

【預金振込】
北海道労働金庫　本店営業部（店番号０１２）
口座番号：5169955　口座名義：被災者支援北海道 NPO ファンド　代表理事　田口晃
※4 月 7 日以降、窓口からの振込みに限り手数料はかかりません。
※振込時、振込者氏名の前に「支援基金」と必ず記載してください。

【救援物資の受付】

（2011 年 4 月 5 日現在）　※内容が随時更新されますので、詳細はそのつどお問合せください。

渡島総合振興局

函館市美原４丁目 6-16 北海道渡島総合振興局 1 階ロビー
お問い合わせ先 電話番号０１３８－４７－９４２９ (渡島総合振興局地域政策課)

http://www.oshima.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/oshima/ts/tss/H23kouhousisen.htm

・受付期間：3 月 28 日（月）～ 4 月 22 日（金）
　　9 時から 17 時まで　※土日祝日を除く
・場所：北海道渡島総合振興局　1 階ロビー（パスポート受付窓口向かい）

指定品目（新品のみ）

● 食料品（賞味期限が 3 ヶ月以上のもののみ）　①インスタントラーメン（一箱単位）　②カップ麺（一箱単位）
　③缶詰（それぞれの型番で段ボール一箱単位）　④粉ミルク (一缶単位)

● 学用品（新品のみ）　①ノート (一包み単位)　②筆記具（シャープペン、ボールペン、鉛筆、一箱単位））
　③消しゴム (一箱単位)　④絵本 (1 冊単位)

【情報サイト】

函館と大間　災害時情報集積サイト　＊市民が立ちあげたサイト＊
http://saigaiji.info/hakodate/

渡島振興局　東日本大震災　情報サイト
http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sth/domin.htm

函館市　東北地方太平洋沖地震関係
http://www.city.hakodate.hokkaido.jp/soumu/bousai/touhokujisin.html#a020

「東日本大震災支援全国ネットワーク」（通称ＪＣＮ）
http://www.jpn-civil.net/

【ボランティア登録】

函館市社会福祉協議会　函館市ボランティアセンター

ボランティア支援の要請があった場合に備え、被災地でのボランティア活動を希望する方の登録を受付しています。

〒040-0063　函館市若松町 33-6　函館市総合福祉センター３階
電話　２３－２２２６　ＦＡＸ　２３－２２２４

【支援 NPO 情報】

「東日本大震災支援全国ネットワーク」（通称ＪＣＮ）

http://www.jpn-civil.net/

【道内支援 NPO 情報】

「北海道 NPO 被災者支援ネット」（略称：ＮＰＯネット）

http://blog.canpan.info/hitotunagi

「北海道被災者受け入れネットワーク」（略称：受け入れネット）

http://inaka-mono.com/nponet/

NPO 法人「ねおす」の震災支援サイト
岩手県の釜石周辺での支援活動を行っています。

http://blog.goo.ne.jp/neos_hokkaido/

【被災地情報】

【杜の伝言板ゆるる（宮城・仙台）】

『東日本大震災　みやぎの NPO 活動情報』http://blog.canpan.info/miyaginpo2011/

『ゆるブロ』http://blog.canpan.info/yururu

【せんだい・みやぎＮＰＯセンター】

「東日本大震災　仙台・宮城における災害救援活動情報」

http://fuda.jp/saigai/

【函館市地域交流まちづくりセンター】

まちづくりセンターでは、函館で生活している被災者への情報提供の一環として、
東北３県（岩手・宮城・福島）各県の地方紙を設置し、自由に閲覧いただけます。

岩手日報、河北新報社、福島民友新聞社

【助成金情報】

日本財団 ROAD プロジェクト

今回の災害における様々な支援活動をされようとしている団体に対して、その活動資金の助成する日本財団 ROAD プロジェクトの申請受付が行われています。

1. 対象団体　特定非営利活動法人（NPO 法人）やボランティア団体、その他の公益法人
2. 対象事業　「東北地方太平洋沖地震」による被災者・被災地支援に関わる活動

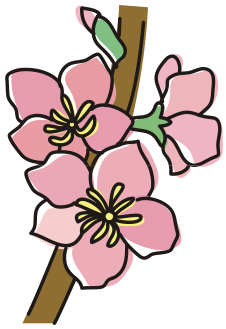
主に以下の視点で審査を行います。

1 緊急性を有するもの
2 被災者・被災地のニーズに基づくもの
3 活動状況を広く社会に公開できるもの

3. 助成金の上限金額　100 万円　　補助率 100%
4. 対象経費　事業の実施に直接必要な経費
5. 事業の実施期間　原則として、2012 年 3 月 31 日まで
6. 申請方法　受付期間：　2011 年 4 月 1 日（金）～ 6 月 30 日（木）17：00 まで
7. 留意事項：

事業の実施後、助成金の使用記録を含む活動報告書をご提出いただきます。その他、決定時にお送りする規約を遵守してください。

＜ご参考＞助成事業実施の流れ



- 申請書のご提出
- 審査
- 審査結果のお知らせ
- 助成金のお支払い
- 事業の実施
- 活動報告書のご提出

＊事業のご申請から審査結果のお知らせまで、概ね 1 週間程度を予定。

申請書類等については、日本財団ＨＰ内　日本財団 ROAD プロジェクト「東北地方太平洋沖地震　災害にかかる支援活動助成」募集のご案内をご覧ください。

http://www.nippon-foundation.or.jp/org/news/2011040103.html

お問い合わせ先　〒107-8404　東京都港区赤坂 1－2－2　日本財団ビル
日本財団災害支援コールセンター　TEL：0120-65-6519

※IP 電話については、050 番号など一部つながらないものがございます。